

遠野町地域教育協議会広報

令和元年12月5日発行 第48号 編集・発行 遠野町地域教育協議会・遠野地区公民館

—遠野市立遠野小学校—

地域の支えで！ 38回目の「遠野の里の物語」

全校表現活動「遠野の里の物語」は10月20日市民センター大ホールで行われました。

今年で38回目となった学習発表会での全校表現活動「遠野の里の物語」は今年も約800人の観衆の鳴りやまぬ拍手の中で幕を下ろしました。昨年の37回目から発表の場を市民センター大ホールに替え、市民の方をはじめ県外の方々にもご披露することができました。たくさんの観客の前で遠野の宝物となっている「遠野の里の物語」を演じ切り、子どもたちは誇らしさとやり遂げた満足感でいっぱいになっていました。ここに向けて一生懸命努力してきたことが成果となって表れ、よい経験になったと思います。これも地域の方々の支えのおかげです。どのような支えがあったのかというと…



★To knowプロジェクト(代表富川岳氏)による応援

- ・「遠野の里の物語」の宣伝、ダンス指導者の手配、背景幕の製作など、ステージ発表にアレンジするために、東奔西走して企画や調整をしてくださいました。

★市民の方々からの着物の寄付と一日市女将さんの会による背景幕の製作

- ・上の写真に写っている背景幕は、市民の方々から寄贈していただいた着物をパッチワーク式に張り合わせたものです。この着物を縫い合わせるのに、大変なご協力をくださったのが一日市女将さんの会の方々です。三田屋さんにミシン持参で集まり、何日もご協力くださいました。この着物の幕に見守られることで、子どもたちは堂々と演技することができたのです。

★市民センターの方々の技術と心配り

- ・子どもたちの演技を照明などの技術でよりドラマチックに演出してくださったのは、市民センターの職員の方々です。「まるで遠野市民劇場みたいだね。」という声も聞かれるほど、教員の期待するもの以上の演出を自主的にしてくださいました。楽屋等の関連施設も児童の演技の支えになるよう手配に配慮してくださいました。

★遠野町のみなさんの温かいまなざし

- ・そして何よりも遠野町の皆さんには、物心ともに多大なるご協力をいただいています。準備の段階から温かい励ましの声をかけてくださり、子どもたちは安心して当日を迎えることができました。見終わった後の感想でも「すばらしかったです。また来年見に来ます。」というようなたくさんのありがたいことばをいただきました。



日頃から遠野町の方々には子どもたちを温かく見守り育てていただいています。遠野小保護者・職員は感謝の気持ちでいっぱいです。

(文責：副校長 大森 亘)

気づき・考え・行動できる「北小っこ」に

遠野北小学校は、全校児童314名。元気で素直で明るい子どもたちです。どんなに寒くても暑くても、校庭には元気な声が響きわたります。今年は、北小の子どもたちに、「気づき、考え、行動する力がついてきているな」と感じる場面が、いくつかありました。

その一つが、台風19号の被災地への募金です。ニュースを見て、台風19号による大変な被害を受けている地域があることを知った子どもの提案から、児童会・JRC委員会合同で、募金活動が始まりました。学習発表会の際、6年生全員で保護者にも呼び掛け、協力を仰ぎ、5万円もの募金を被災地普代村に届けることができました。また、5年生は10月に「バリアフリーマップ作り」に挑戦しました。遠野市パラリンピック推進室のバックアップのもと、グループごとに、地域の様々な施設や道路を車いすで歩き、体の不自由な方にとって「バリア」となる場所はないか調べ、写真やコメントを入れた大きな地図にまとめました。さらに、自分たちに何ができるか真剣に考え、学習発表会で発表しました。また、11月には、学校前のイチョウ並木の落ち葉はきを、「わたしがやります」「お手伝いしますか」と言って、進んで行く1年生から6年生の子どもたちの姿が見られました。

「困っていることはないか」に気づき、「自分にできることは何か」を考え、実際に行動に移せる「心優しい、行動力のある北小っこ」に、これからも育ててほしいです。



伝統を引き継ぐ ～薬研太鼓引継会～

遠野北小学校の伝統の一つに、「薬研太鼓」があります。薬研太鼓は、創立20周年を記念して設立され、代々6年生が引き継ぎ演奏してきました。「まつり太鼓」「竜神太鼓」「天神太鼓」「風神あばれ太鼓」の4曲で構成されています。校内では、運動会や学習発表会で披露します。また、地域の様々な催し物や施設等にお招き頂き、披露しています。地域の皆様からの拍手が大きな励みとなっています。

その伝統は、代々6年生から5年生へ口伝で継承されています。今年も10月末から11月にかけて、6年生がペアの5年生につきっきりで太鼓の叩き方、リズム、姿勢を教えていました。11月29日、「薬研太鼓引継会」が行われました。6年生は最後の発表、心に響く重厚な演奏を披露しました。5年生は覚えたての演目を全力で初々しく披露しました。このように、伝統は引き継がれ、6年生は卒業へ、5年生は最高学年へ向かっています。



遠野北小学校は、来年2020年に、創立50周年を迎えます。昨年度からPTA役員と学校で少しずつ構想を練り、10月23日に、第1回実行委員会を開くことができました。現在は、各専門部に分かれ、準備を進めているところです。来年4月から本格的な事業が展開されます。子どもたちや地域の方の心に残る創立50周年にしたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。